田布施にもアサギマダラがやってきた　　10/20　麻里府公園（田布施町）で撮影

TMKP情報

イラスト・エッセイの表彰式

田布施町内の中学校・高校から募集した“イラスト・エッセイ テーマは「たぶせ」”には 70 点の応募があり 9/15 に審査がおこなわれて最優秀・優秀賞 4 作品が決定、10/15 に表彰式がおこなわれ、田布施図書館の森永由喜江副館長から賞状と賞金が贈られた。

『田布施川の自然と美しさ』のタイトルで中学校部門最優秀賞に輝いた宮崎美音さんは「紅葉の色合いや山吹色を表現するのが難しかった。まさか最優秀になるとは」と山口新聞のインタビューに嬉しそうに応えていた。（10/16 付山口新聞より）

“ビビのいた町” 原画展

田布施をイラストで紹介する“ビビのいた町原画展”（執筆者／たがわいちろう・イラスト／中村みつを）は山口や岩国あたりからも来ていただいて 29 日に終わった。

中村みつをさんのノスタルジックなイラスト 30 点を田川一郎さんの文がより引き立て、見応えのある原画展だった。（写真は表彰式の日に撮影）

イベント情報

お出かけ、ありがとうございました

秋の恒例イベント、薪ストーブとペレットストーブの展示会“暖・DAN フェア”にお出かけいただき、ありがとうございました。初日に開催した“薪おじさんのストーブクッキング”は大量の塩で包んだ牛肉の塊をアルミホイルで包み、ダッチオーブンで蒸し焼きにする『牛肉の塩釜焼き』とタコとごぼう、ネギなどを入れて炊いた『タコめし』。

それに私がロケットストーブで炊いた定番『トマトスープ』がテーブルに並び、おいしくいただいた。

初日とあって何組かのお客さんもあり「食べてください」と勧めたが、みんな遠慮されるようで４合炊いたタコめしは相当余った。

嬉しかったのは昨年に続いて周防大島町からわざわざやって来てくれた押川さん夫妻だった。

押川さんの今回の手づくりデザートはマロンパイとアップルパイ。“ピンクのブタグリル”で焼いたホカホカのパイに舌鼓を打った。

期間中にお出かけいただいた方は決して多くはなかったが、この冬までに…と考えておられる方ばかりの、中身の濃い今年の『暖・DAN フェア』だった。

IRON DOG にニューモデル登場

『IRON DOG』に新製品が登場した。IRON DOG №07 は日本のユーザーのために開発された薪ストーブ。新しい素材や燃焼方法を採用するなど、さらなる進化を遂げた“７匹目のアイアンドック”。

横型の大きなフロントガラス・レイアウトに合わせて左右付け替えが出来るサイドドア・燃焼室の背面に採用された独自の「サーマルコンクリート」はさらに蓄熱性を高めるとともに、高温を維持してより効率の良い燃焼に導いてくれる。

本体サイズ：W702 × D570 × H692（mm）・薪長さ：250 ～ 450（mm）・価格は税別 460,000 円。迫力ある薪ストーブ、いかが…？。

ログハウス情報

建設地造成と進入路工事が終わった

No.396（8/31 号）でご紹介したMさんのログハウス新築工事現場からの報告。予定通り9/5 に建物の位置決めをおこなったが、現状のままだと進入路の勾配がかなりきつくなることや枯れ草などが堆積して表土が軟弱なため、60cm ばかりすき取って地盤全体を下げることになった。

建物の再位置決め（10/26）

その見積作業などの間に井戸ボーリング工事がおこなわれ、48m掘って豊富な水量を確保、水質検査の結果も基準に適合した。

進入路と敷地造成工事は10/14からスタートしたが、梅雨のような天候不順が続いて当初の予定よりかなり遅れ、法面の芝シート張りが終わって 26 日に再位置決めをおこなった。

進入路工事スタート（10/14）

敷地の造成（10/18）

芝シート張り（10/24）

現場はこれから土地の分筆作業（1,000 ㎡以上の土地に建築する場合、規制が厳しい開発許可が必要となるため、地番を分ける作業）が終わってから建築確認申請を提出する。

そんなわけで着工は早くても11月下旬となりそうである。

工事日記

工事がスタートしてからカントリー工房のホームページに工事の進行状況がひと目でわかる『Mさんのログハウス工事日記』のページを作り、その日の作業をUPしている。ぜひごらんいただきたい。

ホームページアドレスは

http://country-log.net

ウッディ短信

田布施にもアサギマダラが「羽根を休める場所」

TOP 画像にも使った旅する蝶“アサギマダラ”が田布施にもやってくるようになった。町内のあちらこちらにアサギマダラが好むフジバカマを植えた畠が出現したためだ。

廃校になった麻里府小学校近くの「麻里府公園」は地元の國本さんが四季折々の花が楽しめるように…とボランティアで整備している公園。

雨続きの日々のちょっと薄日が射した 20 日の午後に訪ねたら 7～8 頭が乱舞中、夢中になってカメラを向けた。

隣の光市でも畠などでフジバカマを育てているご家庭が多いようで、地元の新聞『瀬戸内タイムス』はこの時季になると“アサギマダラ通信”のコーナーが登場、読者を楽しませる。沖縄、台湾あたりまで 2,200km もの旅をするアサギマダラが「羽根を休める場所」は各地にどんどん増えている。

キャンドルナイトカフェ 2017の内容決定

『キャンドルナイトカフェ 2017』の内容がすべて決まった。「夕食になるようなもの」には２ページでご紹介した要田さんの“タコめし”と女性スタッフが作る“みそ汁”が加わった。

イベントには「ふらわ～あれんじめんと美鈴」の河内みすずさんが指導する“Xmas フラワーアレンジメント”を追加した。

18:00～・先着 15 名・500 円。ちょっと早めのご案内だが、年末のお出かけ予定に入れておいてほしい。

今年も車山高原へ

フランス車が全国から集合する『フレンチブルーミーティング』は29 日に長野県車山高原で開催され最近の車からクラシックカーまで多くの車が会場を埋めつくした。

充は金曜日に出発して前夜祭に参加した。

２日ともシャンとしない天気だったが、会場はフレンチフリーマーケットや車山パリ祭などの多彩なイベントで賑わったそうだ。

今月もお読みいただき、ありがとうございました。（岡部 正彦）